

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 2 年 5 月 1 日 至 令和 3 年 4 月 30 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 浅野会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 岐阜県可児市帷子新町二丁目 9 9 番地

(3) 設立認可年月日 平成 1 年 5 月 25 日

(4) 設立登記年月日 平成 1 年 6 月 5 日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	西可児医院	岐阜県可児市帷子新町二丁目 9 9 番地	
診療所	桜ヶ丘クリニック	岐阜県可児市桜ヶ丘六丁目 7 3 番 8	
介護老人 保健施設	桜ヶ丘 介護老人保健施設	岐阜県可児市桂ヶ丘二丁目 1 8 3 番地	入所定員 80 名

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第 42 条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
桜ヶ丘居宅介護支援事業所	岐阜県可児市桜ヶ丘六丁目 7 3 番地 1 3	H15.10 (R2.3 事業譲渡)
桜ヶ丘デイサービスセンター	岐阜県可児市桜ヶ丘六丁目 7 3 番地 1 3	H15.10 (R2.3 事業譲渡)
桜ヶ丘グループホーム	岐阜県可児市桜ヶ丘六丁目 7 3 番地 1 1	H17.4 (R2.3 事業譲渡)
桜ヶ丘ショートステイ	岐阜県可児市桜ヶ丘六丁目 7 3 番地 1	H18.6 (R2.3 事業譲渡)

(3) 収益業務（社会医療法人又は特別医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 2 年 6 月 2 5 日 令和元年度決算の決定
令和 3 年 4 月 3 0 日 令和 3 年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 26-3

法人名 医療法人社団 浅野会
所在地 岐阜県可児市帷子新町二丁目99

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和3年4月30日現在)

1. 資 産 額	1,137,153 千円
2. 負 債 額	861,887 千円
3. 純 資 産 額	275,266 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	211,225
B 固 定 資 産	925,928
C 資 産 合 計 (A+B)	1,137,153
D 負 債 合 計	861,887
E 純 資 産 (C-D)	275,266

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 26-1-4 (旧法：診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団 浅野会
所在地 岐阜県可児市帷子新町二丁目 9 9

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

貸 借 対 照 表
(令和 3 年 4 月 3 0 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	211,225	I 流 動 負 債	18,617
II 固 定 資 産	925,928	II 固 定 負 債	843,270
1 有 形 固 定 資 産	906,737	負 債 合 計	861,887
2 無 形 固 定 資 産	566	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	18,625	科 目	金 額
		I 資 本 金	5,000
		II 資 本 剰 余 金	
		III 利 益 剰 余 金	270,266
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	275,266
資 産 合 計	1,137,153	負 債 ・ 純 資 産 合 計	1,137,153

様式 2 6 - 2 - 2 (診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団 浅野会
所在地 岐阜県可児市帷子新町二丁目 9 9

※医療法人整理番号

損 益 計 算 書
(自 令和 2 年 5 月 1 日 至 令和 3 年 4 月 3 0 日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	468,210
2 事業費用	448,335
本来業務事業利益	19,875
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	309
2 事業費用	5,464
附帯業務事業損失	5,155
事業利益	14,720
II 事業外収益	4,061
III 事業外費用	4,873
経常利益	13,908
IV 特別利益	7,295
V 特別損失	1,616
税引前当期純利益	19,587
法人税等	142
当期純利益	19,445

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 浅野会
理事長 浅 野 靖 殿

私は、医療法人社団 浅野会の令和2会計年度（令和2年5月1日から令和3年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和3年6月25日
医療法人社団 浅野会
監事 畑佐 哲朗

